

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	2024年 11月 8日
住 所 (法 人 に あ っ て は , 主 た る 事 務 所 の 所 在 地) 東京都千代田区丸の内 1 丁目 8 番 2 号 鉄鋼ビルディング 16 階 大阪府豊中市新千里西町 1 丁目 1 番 4 号 東京都港区虎ノ門 2 丁目 1 0 番 4 号	氏 名 (法 人 に あ っ て は , 名 称 及 び 代 表 名) 株式会社タカラレーベン 代表取締役 秋澤 昭一 電話 03-6551-2100 パナソニック ホームズ株式会社 都市開発事業部 関西支店 支店長 中西 卓志 電話 06-6834-5232 積水化学工業株式会社 住宅カンパニー まちづくり事業部長 山地 晋二朗 電話 03-6748-6414

京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第 4 9 条第 1 項 ☐ 第 4 9 条第 3 項 ☐ 第 5 2 条第 1 項 ☐ 第 5 2 条第 2 項において準用する同条例第 4 9 条第 3 項 の規定により提出します。				
工 事 の 種 別		☒ 新 築 ☐ 増 築		
工事着工予定年月日		2024年 12月 2日		
工事完了予定年月日		2026年 11月 26日		
建築物 の概要	名 称	(仮称) 京都本塩竈町 新築工事		
	所 在 地	京都市下京区富小路通五条下る本塩竈町596番(一部) 京都市下京区河原町通五条下る本塩竈町605番 京都市下京区高倉通五条下る堺町36番(一部)、595番(一部)、615番3(一部)		
	構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	地上 11階 地下 0階
	敷 地 面 積	2,506.70 平方メートル	高 さ	33.75メートル
	建 築 面 積	1,429.61 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1 棟増築の場合の 増築部分の床面積)	14,642.47平方メートル (平方メートル)
	用途別の床 面積	住 宅	14,642.47平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む 店舗等		
		事 務 所 等		
		学 校 等		
		飲 食 店 等		
		集 会 所 等		
		工 場 等		

建築環境総合性能評価システムによる評価の結果	1.3 B+
金融機関の融資制度を利用するための受領確認書の交付について (販売を目的とした住宅を計画する場合のみ記入すること)	☒ 希望する ☐ 希望しない
設計者の住所及び氏名の公表について	☐ 公表可 ☒ 公表不可
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
☒ 外 壁 , 屋 根 又 は 床 の 断 熱	屋根：硬質ウレタンフォーム保温版2種1号/50mm 外壁：現場発泡硬質ウレタンフォームA種1H/25mm 外気接す床：A種押出法 ^ホ リスチレンフォーム3種bA/35mm
☒ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	ダブルカーテンレールと一部庇（バルコニー）あり
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明使用。
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電設備を設置（別途届出済）
☒ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	ノンフロン発泡断熱材を使用
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	住戸天井下地に使用（別途届出済）
☐ 節 水 型 設 備 の 設 置	
☐ 雨 水 , 雑 排 水 等 の 利 用	
☒ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	排水管等にVP管を使用。
☐ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
☒ 緑 化 の 実 施	外構を緑化（緑地計画書提済）
☐ 電気自動車等の充電設備の設置	
☒ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	マンション用を設置。
☒ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	ノンフロン発砲断熱材を使用。
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。（敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります）